## 〇〇介護施設 特別講座 「介護職としての留意点」

介護支援専門員・こども家庭ソーシャルワーカー 社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士 職業訓練指導員〔介護サービス科〕

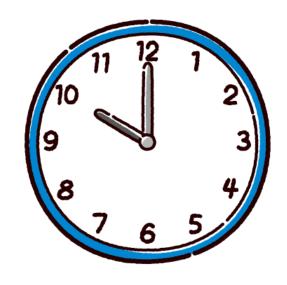
石井 孝典

先ず「生活」とは何か?それは「絶え間ない日常」と 表現できます。

介護職とは、介護が必要な人々の"生活の質"の維持・確保・回復を支える専門職です。

その介護職には、「あじみ」「きづき」「報連相」が 強く求められます。今回は、「あじみ」「きづき」 「報連相」について、一緒に考えていきましょう! ◇あじみ…あいさつ・時間厳守・みだしなみ 電車の遅延などでやむを得ず遅刻する場合は、その場 から管理者や責任者に報連相を!







## ◇きづき…様々な異変や危険に気付く



交通事故の危険、ゴミ屋敷、近隣トラブル、 危険な住環境、防犯・防火・防災上の問題、 福祉用具の不調、食品の腐敗、服薬の乱れ、

多重介護、ダブルケア、老老介護・認認介護、

老障介護・障老介護、ヤングケアラー・きょうだい児 など







## ◇報連相…介護職だけで抱え込まない!

時には、様々な「社会資源」の活用も必要! 異変や危険に気付いたら、先ずは責任者や管理者に報連相!

